

法人		基本理念	中期目標(R4～R8年度)	重点目標(R7年度)
「ひとりぼっちにさせない」			「これからも地域とともに」	①法人事務局の運用体制の確立 ③職責に見合った人材の育成 ⑤法人の事業や歴史の地域への還元/広報の強化 ②人材確保と事業の検討 ④障害の特性や多様性に対応した支援の提供 ⑥法人の事業継続のためのBCPの運用
法人本部		中期計画(R4～8年度)	重点目標(R7年度)	法人業務担当グループ 中期目標(R4～R8年)
持続可能な運営体制の確立 地域ニーズに応じた事業の検討		①広報担当グループのホームページ及びパンフレットリニューアルに協力する。 ②月次報告書と課題解決シート、各事業所への定期的な巡回や会議への参加を通じて運営状況を把握し、改善のための具体的な手段を検討・提案する。 ③事務局の業務を定型化することにより、引き継ぎ可能な形に整理する。 ④各施設のデータバックアップの仕組みを施設長等と共有し、不具合発生時に複数で対応できる体制を整える。 ⑤各会議体への参加を通して法人内外の動向や課題を把握し、今後の事業展開を考える。		[事務局]持続可能な運営体制の確立、地域ニーズに応じた事業の検討 [人材育成]研修指針に基づく計画的な人材の育成 [安全衛生]利用者及び職員の健康課題・安全配慮の改善/BCPの策定と運用体制の確立 [広報]デジタルも活用した法人事業のPR強化 [地域福祉]『ひとりぼっちにさせない』地域づくりに貢献するための地域でのネットワーク構築及びアウトリーチへの注力
荒川ひまわり		中期目標(R4～8年度)	重点目標(R7年度)	
[施設運営] ICTを活用して業務を効率化し、運営基盤を強化する [利用者支援]やりがいや楽しさ、自分らしさを活かす授産活動・/プログラム/個別支援を提供する 平均工賃15,000円以上を確保し、安定的な事業所運営や利用者の所得保障に取り組む		①業務におけるICT[情報通信技術]導入(記録の電子化・業務効率化による生産性向上)を進める。 ②利用者へのニーズアセスメントから通所意欲が向上するサービスを創出する。 ③新報酬改定基準平均工賃月額2.5～3万区分を堅守し、利用者への適切な工賃支給と経営の安定を図る。		
荒川ひまわり第2		中期目標(R4～8年度)	重点目標(R7年度)	
[施設運営]運営の見直しを図り、地域のニーズに応じた魅力あるサービスを提供する [利用者支援]安心できる居場所として、利用者の生活に寄り添う支援を目指す		①工賃の維持向上に努める ②利用者の社会参加の機会を作り、社会参加を支援する ③地域社会の一員として信頼される施設運営を行う		
支援センターアゼリア		中期目標(R4～8年度)	重点目標(R7年度)	
[施設運営] 令和5年度に指定管理契約を更新し、適正な運営を継続する ピアスタッフと専門職、利用者の協働によってサービスの幅を広げる [相談支援] 一般相談、計画相談ともに利用者の生活の広がりを意識した支援を行う [居場所機能]潜在的な利用者ニーズへの気付きを持つ [普及啓発]様々なネットワークを活用し、地域住民が豊かに交流できる機会をつくる		①地域で安心して生活できるよう支援 ②アゼリアらしさを生かした地域交流を行う ③利用者を中心とした複層的なネットワークを作る		
ホームとらむ		中期目標(R4～8年度)	重点目標(R7年度)	
[施設運営] 空室と待機者確保のコントロールを行い、運営の安定化を目指す [利用者支援]利用者の目的や特性に応じた可能性を引き出し、地域でその人らしい生き方ができる支援を目指す		①空室コントロールを行い、待機者を確保できるように調整を行い、運営の安定を目指す。 ②ホームの特徴を紹介できる広告媒体の作成を行い、運営と地域移行につなげていけるよう努める ③安全環境を確保しつつ、夕食会の回数や行事の検討を行い、入居者のニーズに応じた支援に努める		